

# KN グローカルリサーチレポート

2021年11月  
No.67



ショパン国際ピアノコンクールが10月3日から20日までポーランドのワルシャワで開催されました。5年に1回のコンクールで、1年延期での開催でした。予備予選を経た87名が参加(内日本人は14名)し、反田恭平氏が2位、小林愛実氏が4位となりました。



浜松市は1990年にワルシャワ市と音楽文化友好交流協定を締結しており、優勝者に「浜松市長賞(賞金)」が贈呈されました。ヤマハとカワイのピアノも活躍しました。

コンクールの様子は、しばらくの間、YouTubeでご覧になれます。



## 【浜松国際ピアノフェスティバル】



今年は3年に1回の浜松国際ピアノコンクールで、ビデオによる選考は進んでいましたが、コロナ禍で海外からの入国が難しいために中止となりました。代わりに、11月7日から28日まで「浜松国際ピアノフェスティバル」がアクトシティーで開催されます。



## コロナや風邪・インフルエンザも予防

今冬のコロナ第6波も気になるが、風邪やインフルエンザにも注意したい。

去年は、マスクの着用や手指の消毒、密の回避などでインフルエンザの流行は抑えられた。

表1は、近年の浜松市内のインフルエンザ報告数で、例年11月頃から感染が始まり、12月～1月がピークになる(黄色■は注意報、赤色■は警報)。

今冬は、昨シーズンの流行が無かったため免疫が弱まっているようだ。

コロナワクチン増産のため生産用資材が不足しており、インフルエンザワクチンの供給が例年より2割減ると言われている。

表1 浜松市内のインフルエンザ報告数

単位:人

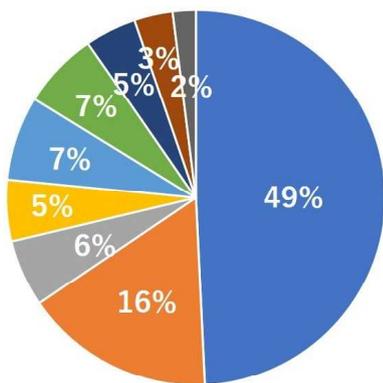
		2020年～	2019年～	2018年～	2017年～
第45週	11月1日前後	0	40	0	27
第46週		0	56	3	37
第47週		0	83	0	64
第48週		0	148	8	100
第49週	12月1日前後	0	163	9	143
第50週		0	317	14	317
第51週		0	394	81	524
第52週		0	360	239	563
		2021年～	2020年～	2019年～	2018年～
第1週	1月1日前後	0	210	555	645
第2週		0	420	1,523	838
第3週		0	388	2,016	1,271
第4週		0	455	1,295	1,055
第5週	2月1日前後	0	287	763	978
第6週		0	187	362	836
第7週		0	177	192	568
第8週		0	136	153	496
第9週	3月1日前後	0	64	99	428
第10週		0	31	63	263
第11週		0	14	52	159
第12週		0	1	36	74
第13週	4月1日前後	0	0	31	46
第14週		0	0	14	17
第15週		0	0	24	28

浜松市感染症発生動向調査週報より作成

図1は、浜松市の2019年第2週のインフルエンザ報告者1,523人の年代別グラフである。10才未満が約半数を占め、子供の割合が高い。

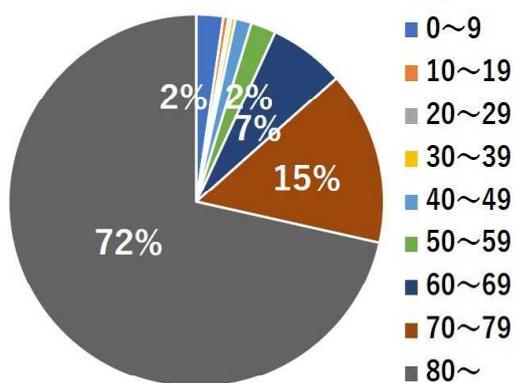
一方、図2は、2019年に全国でインフルエンザにより死亡した3,575人の年代別グラフである。80才以上の高齢者が3/4を占めている。

図1 インフルエンザ感染者数 (浜松市の2019年第2週)



浜松市感染症発生動向調査より作成

図2 インフルエンザ死亡者数 (2019年全国)



厚労省 人口動態統計 より作成

子供と高齢者のインフルエンザワクチン接種は必須である。

## 浜松市内の小学校の児童数

令和3年5月1日現在、浜松市内には小学校が97校あり、42,253人が学んでいる。表2は児童数の大規模学校順で、表3は小規模学校順である。

表2 児童数 降順	
1. 内野小	1,346
2. 蒲小	1,034
3. 白脇小	992
4. 与進小	876
5. 雄踏小	874
6. 上島小	869
7. 積志小	805
8. 広沢小	803
9. 瑞穂小	784
10. 豊岡小	779
11. 初生小	754
12. 可美小	738
13. 中瀬小	733
14. 篠原小	716
15. 三方原小	713
16. 北浜北小	705
17. 浜名小	698
18. 曳馬小	684
19. 新津小	684
20. 萩丘小	672

表3 児童数 昇順	
1. 萩原分校	1
2. 熊小	13
3. 浦川小	14
4. 佐久間小	17
5. 横山小	22
6. 上阿多古	25
7. 犬居小	28
8. 西気賀小	36
9. 水窪小	38
10. 尾奈小	40
11. 花川小	41
12. 平山小	45
13. 引佐北部	54
14. 下阿多古	55
15. 気田小	63
16. 奥山小	66
17. 砂丘小	71
18. 金指小	76
19. 都田小	93
20. 伊目小	113

表4 増加数 降順	
1. 内野小	666
2. 三方原小	266
3. 浜名小	165
4. 西都台小	156
5. 中部小	149
6. 井伊谷小	126
7. 初生小	102
8. 北浜北小	93
9. 中郡小	80
10. 神久呂小	59

表5 減少数 降順	
1. 大平台小	306
2. 南の星小	284
3. 和地小	281
4. 伊佐見小	279
5. 篠原小	224
6. 都田南小	204
7. 砂丘小	203
8. 入野小	201
9. 葵西小	200
10. 広沢小	183

\*表2～4: 浜松市教育総務課の資料より作成 単位: 人

11年前の平成22年(2010年)5月1日現在の小学校の児童数は令和3年より約3,500多く、45,688人であった。

表4はこの11年間で児童数の増加が大きい学校順で、表5は児童数の減少が大きい学校順である。

執筆 = 西川公一郎 : 元浜松市議会議員、防災士  
 浜松市南区 在住 ko-ichi@24kawa.org